## 令和4年度 学校自己評価 結果

	学校の教育理念・目的・育成人材像は定められているか	R4年度 <b>3.5</b>	R3年度 <b>3.5</b>	3.4	R1年度 <b>3.5</b>	30年度	コメント(令和4年度) 時代に合わせた人材育成という部分を視野に入れることが少しできているため、
(1)教育 理念·目 的	学校の職業教育で特色を出せているか	3.8	3.8	3.9	3.9	3.3	現場のPTOTによる職業理解の機会が増やせていないため。
	学科に対応する業界のニーズを踏まえた人材育成ができているか	3.5	3.5	3.6	4.1	3.5	新型コロナの影響もあり、外部での実習などの機会が少なかったため。
	理念・目的・育成人材像・特色などが学生・関係業界・保護者等に周知されているか	3.4	3.7	3.3	3.1	3.0	
(2)学校 運営	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.5	3.4	3.0	3.1	3.1	目的が何か明確にされていない。
	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	3.5	3.4	3.3	3.0	3.0	コロナも落ち着いてきて今まで通りに進んでいる。
	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.3	3.3	3.1	2.9	3.0	
	人事、給与に関する制度は整備されているか	2.6	3.1	2.5	2.5	2.5	今年度の夏の賞与に関していうと整備されていないと思う。上げる下げるの明確 な基準が欲しい。
							賞与カットなど納得いってない部分がある。
	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは確立されている	3.3	3.1	3.1	2.9	2.8	
	業界・地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.5	3.3	3.3	3.2	2.9	自分がこのシステムに少しずつ慣れてきたので効率化が図られていると感じて
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3	3.4	3.5	3.0	2.3	るのではないかと思う。
	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	3.7	3.8	3.7	3.5	3.3	出勤簿や伺いなどまだまだシステマティックに出来ると思う。 昨年度よりもより学生が落ちこぼれないように教員がバックアップしていると思う
(3)教育 活動	学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にさ	3.5	3.7	3.5	3.9	3.4	学習時間は確保できていると思うが、学生の教育到達レベルは下がっているよ
	れているか 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.7	3.8	3.9	4.1	3.9	に思う。
							その理由としてOSCEを昨年度より実施できたことが挙げられると思う。
	職業教育の視点にたったカリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	3.7	3.9	3.9	4.2	3.7	新カリキュラムに沿って見直しが進んでいる。
	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	3.7	3.7	3.6	4.2	3.8	経験豊富な非常勤講師による講義が行われているから。
	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.8	3.9	3.7	3.9	3.5	例年通り行っている。
	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.7	3.8	3.7	3.7	3.4	年々基準があいまいになっているように思う。
	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.1	3.5	3.5	3.6	3.3	基準はあるが明確ではない。 福祉住環境コーディネーター3級の資格についての指導が毎年あり、今年は2
	資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.6	3.8	3.7	3.9	3.4	価値は原現ユーティネーター3級の責格についての指導が毎年あり、ラギは2 合格者も出てきたから。
	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保 しているか	3.5	3.5	3.3	3.8	3.5	学生対応の時間と校務の時間を両立するのが難しい環境になっている。
	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の 提供先を確保するなどマネジメントが行なわれているか	3.5	3.2	3.0	3.6	3.0	コロナ関連で質向上に関する活動が滞っていると思う。 少ない。
	関連分野の先端的知識・技能を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上の取組みをしているか	3.3	2.9	3.0	3.4	3.0	コロナ関連で質向上に関する活動が滞っていると思う。 ない。
	職員の能力開発のための研修等が行なわれているか	2.7	2.8	2.7	3.0	2.5	76-V '-0
	資格取得率の向上が図られているか	3.5	3.4	3.5	4.0	2.8	理学療法士以外の資格取得のための勉強する時間を確保できない。
(4)学修 成果	就職率の向上が図られているか	3.6	3.6	3.9	4.1	3.4	県内就職が難しくなってきている。
		0.0	0.0	5,5		0.1	例年100%なので。 退学率を下げるための努力はしているが入学者の意識の低さから退学率は」
	退学率の低減が図られているか	2.9	3.1	3.3	3.5	3.5	がっている。 教員の対応が追いついていない、マンパワー不足。
	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.5	3.3	3.3	3.6	3.2	200,000,000,000,000,000,000
	卒業後のキャリア形成の状況を把握し、学内の教育活動の改善に活用されて いるか	3.4	3.3	3.2	3.5	3.1	
(5)学生 支援	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.9	3.9	4.0	4.0	3.6	積極的に行っている。
	学生相談に関する体制は整備されているか	3.9	3.8	3.8	4.0	3.5	1年間に最低でも2回以上行っている。
	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.6	3.4	3.4	3.5	3.6	
	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.5	3.6	3.6	3.6	3.3	
	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0	2.6	2.8	3.7	3.4	この3年コロナ禍において課外活動ができなくなっている。(2)
	学生の生活環境への支援は行われているか	3.5	3.3	3.3	3.6	3.2	
	保護者と適切に連携しているか	3.5	3.5	3.5	3.7	3.2	学力不良者へは定期的に連絡している。
	卒業生への支援体制はあるか	3.5	3.4	3.5	3.8	3.1	
	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.5	3.3	3.2	3.5	3.1	
	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組 が行われているか	3.7	3.5	3.5	3.5	3.2	高校と連携を取り、理学療法士・作業療法士の職業イメージを早くから持っている。
	関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行なっているか	3.2	3.1	3.1	3.5	2.9	
(6)教育 環境	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.1	3.1	3.5	3.2	2.9	劣化しているが補充はあまりない。
	学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか	3.5	3.3	3.4	3.6	3.2	実習先は多数あるも、コロナ禍において、実習を断られることが多々あった。
	防災に対する体制は整備されているか	3.1	3.1	3.4	3.5	3.1	学校の裏の山の崖が気になる。
(7)学生 の受け入 れ募集		3.7	3.5	4.0	4.2	3.6	丁以り表ツーロック圧ル・X(いよる)。
	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行なっているか	3.9					よしが、cachoo カ capがこ) IBIPAで類にぬしばままって、フ
	学生募集活動は、適正に行われているか 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えら		3.7	3.9	4.1	4.1	ガイダンスやOC、インスタグラム、LINEなど積極的に教員が頑張っている。
	れているか	3.8	3.9	3.9	4.1	4.0	
(8)財務	学納金は妥当なものとなっているか	3.6	3.5	3.5	3.8	3.6	学生の休学退学率の上下動と関係するため安定しているかどうかは不明。
	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.0	2.5	2.9	2.5	2.1	低下している
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.3	2.9	2.7	2.5	2.4	
	財務について会計監査が適正に行われているか	3.1	3.1	2.7	2.7	2.6	
(9)法令 遵守	財務情報公開の体制整備はできているか	3.2	2.8	2.6	2.5	2.6	備品等の購入が以前よりスムースになった。。
	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5	3.6	3.4	3.8	3.1	出来ている。
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5	3.6	3.8	3.9	3.6	外部への情報漏洩など対策している。
	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.5	3.3	3.5	3.8	3.3	
	自己評価結果を公開しているか	3.5	3.5	3.6	3.9	3.4	
10)社	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.1	2.9	2.8	3.5	3.6	コロナ禍において行えていない。
10)社 資献· 地域貢 献		3.1 3.1 2.9	2.9 2.7 2.7	2.8 2.5 2.9	3.5 3.8 3.2	3.4 3.1	コロナ禍において行えていない。 今年度まではコロナ禍においてボランティア活動を推奨できなかった。 コロナ禍において全くできなかった。